

## 1 開会

## 2 報告

- |  |      |
|--|------|
| (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について                   | 資料 1 |
| (2) 岩手県の対応（感染防止対策）について                       | 資料 2 |
| (3) 高齢者施設等職員に係る新型コロナウイルス感染症<br>定期検査事業の実施について | 資料 3 |
| (4) 新型コロナワクチンの接種について                         | 資料 4 |

## 3 その他

## 4 本部長指示

## 5 閉会

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況について

資料 1  
令和 3 年 5 月 17 日  
新型コロナウイルス感染症  
対策本部事務局

## 1 趣旨

全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、大都市圏を中心とした緊急事態宣言等が5月31日まで延長されたほか、変異種による感染が拡大傾向にある。

本市においては、令和2年7月に、市内で初めての新型コロナウイルス感染症患者が確認され、11月には初のクラスターが発生したものの、市民と事業者の皆様より、感染拡大防止の取組への一層の協力が得られた結果として、2月には感染者は大幅に減少した。

しかし、令和3年4月から再び感染者が増加傾向となり、特に市内中心部の繁華街での飲酒を伴う会食による感染例が多く確認されるなど、令和2年11月から12月にかけて発生した感染の連鎖に酷似した状況が発生していることから、引き続き、市全体として感染拡大防止に向けた精力的な取組が求められているところである。

## 2 感染症の発生状況

現時点の感染状況等について、報告するもの。

### (1) 国内の状況

国内発生数等（チャーター便帰国者を除く）（5月14日公表）

PCR検査 実施者数	陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療養 解除者数	死亡者数	確認中
			重症者数			
1291万3954	66万5547	7万1289	1209	57万9446	1万1255	4041

- ・3月中旬以降、感染の再拡大、高止まり。
- ・東京都、大阪府、京都府、兵庫県、愛知県、福岡県に緊急事態宣言（～5/31）。
- ・まん延防止措置を北海道、岐阜県、三重県、沖縄県、埼玉県、千葉県、神奈川県に適用（～5/31）。新たに、群馬県、石川県、岡山県、広島県、熊本県を追加（5/16～6/13）。
- ・国内の新規感染者数の半数を首都圏及び関西圏が占める。

### (2) 東北各県発生数（5月14日公表）

青森県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
1895	8457	650	1659	4114

- ・東北各県において、依然、増加傾向が続く。
- ・変異株が増加している。

### (3) 岩手県内発生数等 ア 発生数等（5月14日公表）

PCR検査 実施者数	陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療 養解除者数	死亡者数
			重症者数		
4万9484	1178	113	3	948	39

- ・3月下旬から、盛岡・一関・奥州などにおいて、クラスターの発生による新規感染者が増加。4月下旬以降、滝沢、奥州においては社会福祉施設等で、盛岡市においては地域及び飲食店でのクラスターが発生。新規感染者の増加が懸念される。

(4) 県内全般の感染状況の評価

ステージⅡ（5月7日県対策本部会議）

【参 考】

医療提供体制等の状況

厚労省HP

（5月7日00:00現在）

区分	医療提供体制等の負荷				感染の状況		
	病床ひっ迫具合			療養者数 (10万人 当たり)	P C R 陽性率 (1 週間 平均)	新規感染者 (10万人 当たり) (週)	感染経路 不明割合
	入院医療		重症者用病床				
	確保病床 使用率	入院率	確保病床 使用率 〔重症患者〕				
ステージⅢ	20	40	20	20	5	15	50
ステージⅣ	50	25	50	30	10	25	
岩手県	32.8	74.1	1.7	14.2	4.3	11.25	10.90
全国	44.9	23.9	31.8	49.5	6.5	26.63	50.20
宮城県	27.6	30.8	13.8	17.4	3.7	9.11	45.60
東京都	36.4	31.9	37.9	49.6	6.6	37.04	56.70
大阪府	83.2	10.0	80.4	233.0	9.7	73.88	62.10

ステージⅠ【感染者が散発的に発生】  
ステージⅡ【感染者の漸増】  
ステージⅢ【感染者の急増】  
ステージⅣ【爆発的な感染拡大】

・県内は、医療提供体制等に特段の問題はないが、確保病床使用率が増加傾向である。

岩手県内のクラスター確認例（岩手県保健福祉部まとめ）

第33回県対策本部会議資料



## 岩手県内のクラスター確認例(令和3年5月7日現在)

### 第33回県対策本部会議資料

#### 【令和2年～3年2月】

月	No.	区 分	二次保健 医 療 圏	患者 等数
9月	1	職場1	胆 江	4
11月	2	飲食店1	盛 岡	52
	3	飲食店2	盛 岡	17
	4	職場2	盛 岡	15
	5	職場3	盛 岡	13
	6	地域活動	盛 岡	7
	7	高齢者施設1	久 慈	8
12月	8	医療施設1	盛 岡	15
	9	医療施設2	盛 岡	118
	10	飲食店3	両 磐	18
1月	11	職場4	盛 岡	8
	12	共同生活	岩手中部	13
	13	会食	岩手中部	8
2月	14	地域1	宮 古	13
	15	地域会合	気 仙	6
	16	学校1	気 仙	22

#### 【令和3年3月～】

月	No.	区 分	二次保健 医 療 圏	患者 等数
3月	17	地域2	久 慈	14
	18	職場5	盛 岡	13
	19	職場6	盛 岡	9
4月	20	教育・保育施設	盛 岡	61
	21	スポーツ活動1	両 磐	10
	22	スポーツ活動2	両 磐	8
	23	学校2	盛 岡	7
	24	スポーツ活動3	胆 江	9
	25	職場7	胆 江	9
	26	飲食店4	盛 岡	14
	27	地域3	胆 江	19
	28	高齢者施設2	盛 岡	41
	29	医療施設3	両 磐	5
	30	高齢者施設3	胆 江	69

※複数圏域にまたがるクラスター(二次感染例含む。)は、起点となった圏域に計上

#### (5) 盛岡市内発生数等

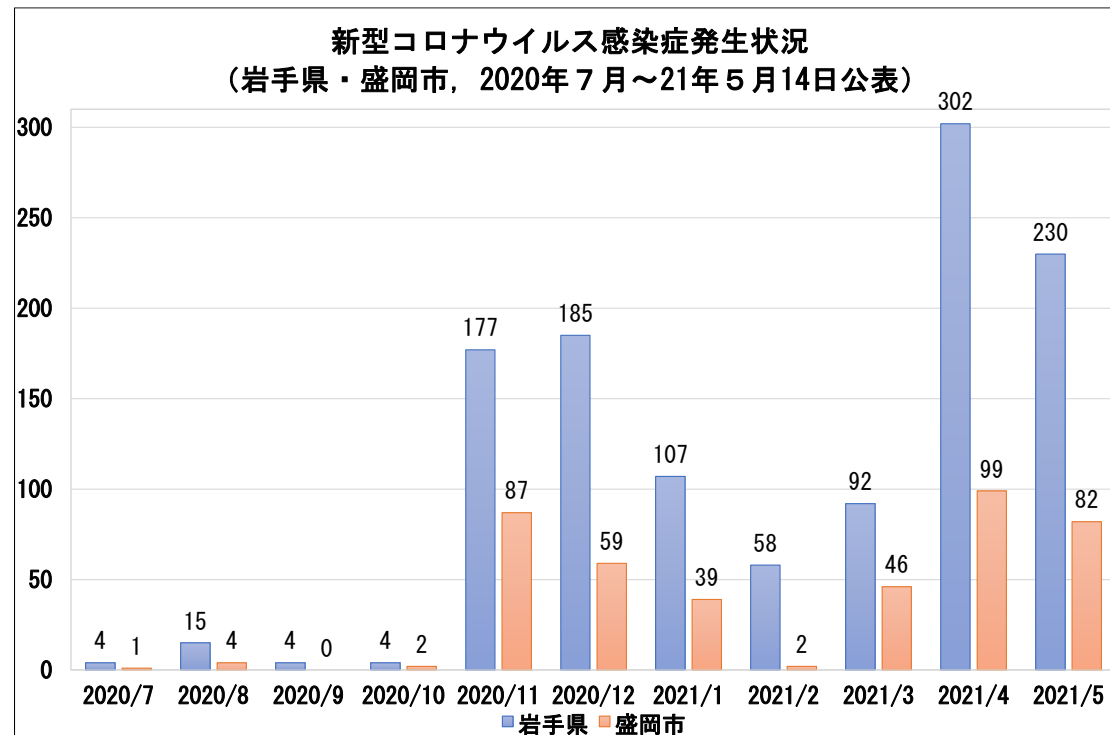
##### ア 発生数等

(5月14日公表)

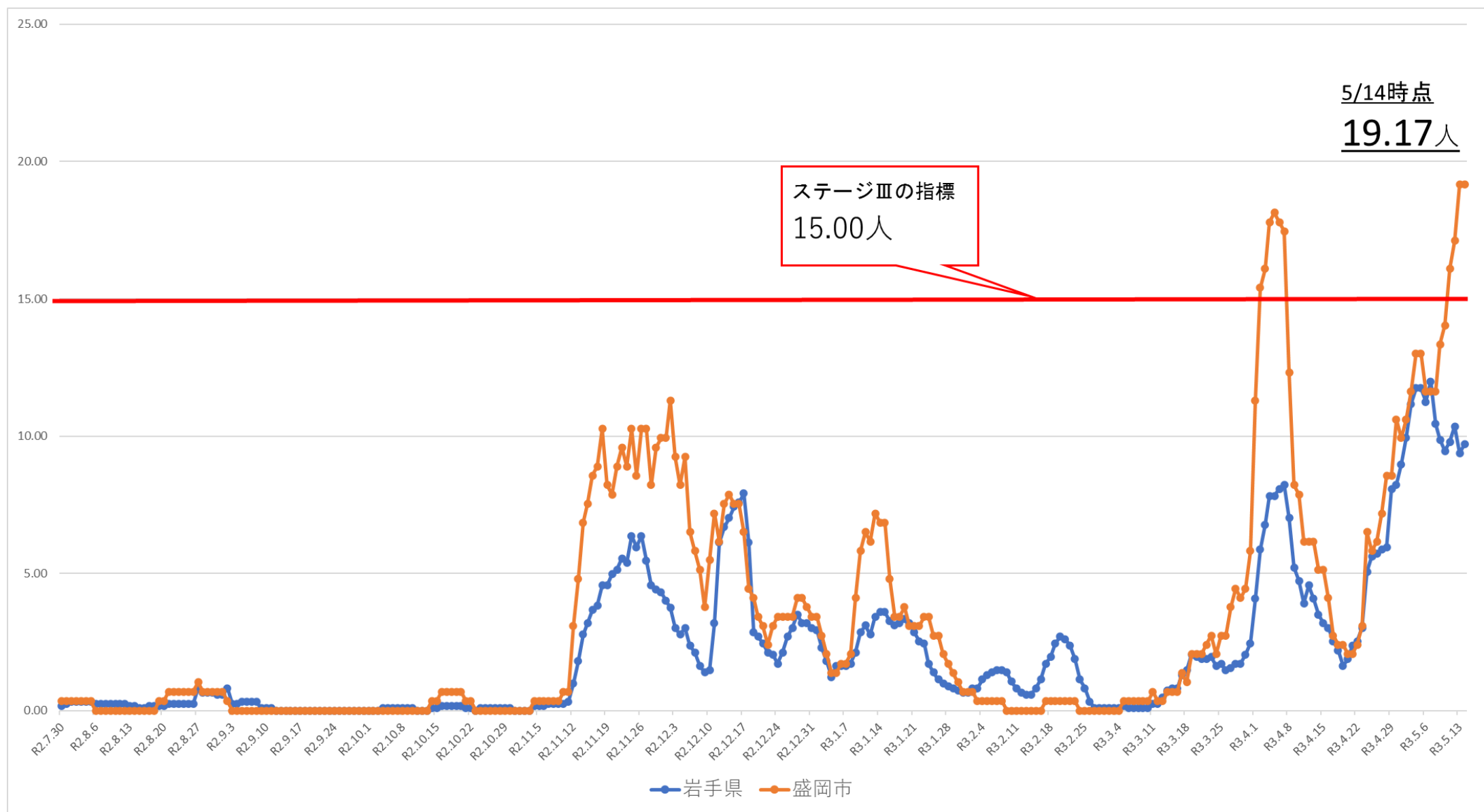
陽性者数	入院治療等を要する数		退院又は療養解除者数	死亡者数
	重症者数			
4 2 5	5 1	0	3 5 3	1 6

・4月下旬以降、行動歴に飲酒を伴う会食のある新規感染者が増加。また、感染経路不明な新規感染者も漸増傾向であり、予断が許されない状況である。

##### イ 発生状況の推移



# ウ 岩手県・盛岡市の直近1週間の新規患者数（人口10万人対）



### 3 本市における感染事例の飲食店利用状況（令和3年4月～）

- （１） 本市において4月から現在までの感染事例を調査した結果、市内中心部の繁華街での飲酒を伴う会食を行った事例は次のとおりであった。

11店舗 飲食店利用等による感染者 38人（令和3年5月11日現在）

- （２） 記飲食を伴う会食に係る注意喚起を行うため、5月11日の感染者情報記者レク（ブリーフィング）において、保健所から次のとおり発言した。

盛岡市保健所からですが、このところ陽性者の確認が続いており、ご本人の行動歴をお聞きしたところ、市内中心部の繁華街での飲酒を伴う会食を行っている事例が多くなっております。

先月4月からこの5月にかけて、この地域の飲食店11店舗の利用に関連した陽性者が38人確認されており、昨年11月から12月にかけて市内で発生した感染の連鎖に似たような状況となっております。

つきましては、皆様には、飲食店の利用について、ご家族以外との飲食は感染のリスクが伴うことを十分に理解した上での行動をお願いしたいと思いますし、飲食店の皆様には、店舗の自己点検の上、店内の換気やこまめな消毒、飛沫防止のための座席の配置やパーティションの配置など、業種別ガイドラインを遵守するようお願いいたします。

なお、万が一、のどの違和感や発熱など風邪のような症状のある方は、外出を自粛し、かかりつけ医や受診・相談センターに電話相談の上、早めに医療機関を受診していただきますようお願いいたします。



# 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



# 岩手県における新型コロナウイルス感染症 感染防止対策

- 1 感染が拡大している地域等との往来
- 2 基本的な感染対策の徹底
- 3 思いやりの気持ちと冷静な行動のお願い

令和3年5月7日

岩手県



## 1 感染が拡大している地域等との往来

### (1) 緊急事態宣言が発令されている地域等との往来について

緊急事態宣言区域及びまん延防止等重点措置区域との往来は、感染拡大防止の観点から不要不急の帰省や旅行などは自粛をお願いします。

【5月12日から適用見込み】

緊急事態宣言区域（6都府県）

東京都、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県

【5月9日から適用見込み】

まん延防止等重点措置区域（10道県）

北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、愛媛県、沖縄県

※宮城県、愛知県は5月11日まで

【不要不急の往来に該当しない場合（例）】

- ・ 会社の業務での出張（※ 医療関係者をはじめ県民生活に不可欠なサービスの提供に係る出張、リモート対応が困難な業務による出張 など）
- ・ 病院への通院
- ・ 親などの介護
- ・ 就職活動

# 1 感染が拡大している地域等との往来

## (2) その他の地域との往来について

緊急事態宣言等が発令されていない地域であっても、感染が拡大している地域等との往来は慎重に判断するようお願いします。

- ・ 直近1週間の新規患者数(対人口10万人)が、15人以上の地域※  
福岡県、奈良県、岡山県、大分県、北海道、群馬県、佐賀県、滋賀県、徳島県、岐阜県、  
広島県、鹿児島県、宮崎県、長崎県、石川県、和歌山県、福島県、熊本県、香川県、三重県
- ・ 不要不急の往来や外出の自粛のお願いを実施している地域※  
秋田県、茨城県、福井県、鳥取県

※ 緊急事態宣言区域及びまん延防止等重点措置区域を除く。(5月7日現在の状況。岩手県新型コロナウイルス感染症対策本部調べであり、移動の際には、訪問先や出発地の状況の確認をお願いします。)

## 2 基本的な感染対策の徹底

家庭や職場を含むすべての場における基本的な感染対策の実施をお願いします。

特に重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患のある方等※）は一層の注意をお願いします。

### 家庭や職場を含むすべての場における基本的な感染対策の実施

- ・ 手洗い、常時マスク及び咳エチケットを励行する
- ・ 密閉、密集、近距離での会話や大声での発声等を避ける
- ・ 室内の換気、湿度の調節を心がける

#### ※ 重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患のある方等）

新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方です。

重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。

また、妊婦や喫煙歴なども、重症化しやすいかは明らかでないものの、注意が必要とされています。

出典：「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」（厚生労働省）

## 2 基本的な感染対策の徹底

### 県民及び岩手県来訪者

- ・ 毎日の健康確認、体調不良時は外出を避ける、受診前の電話相談
- ・ 他の都道府県から岩手県に来県される際は、来県後2週間は、それまでにいた都道府県が要請している自粛等の継続※
- ・ 常時マスク着用、密閉・密集・密接の重なる三密の場面だけでなく二つあるいは一つだけの要素を伴う会合等の回避

### 事業所

- ・ 健康状態・行動歴の記録

#### ※ それまでにいた都道府県が要請している自粛等の継続

例えば、それまでにいた都道府県において、不要不急の外出・移動の自粛等の要請が出されている場合、本県に来られた後も2週間は、引き続きその要請等を守っていただくようお願いするものです。（一律に自宅待機などをお願いしているものではありません。）



## 2 基本的な感染対策の徹底

### 宿泊施設・飲食店・歓楽街の店舗

- ・ 宿泊施設・飲食店・歓楽街の店舗は、自己点検の上、業種別ガイドラインの遵守徹底
- ・ 宿泊施設・飲食店・歓楽街の店舗を利用する場合は、店舗等の感染対策の取組へ協力
- ・ 接待を伴う飲食店の利用者と従事者は、接触情報、連絡先情報の記録

### 医療機関

- ・ 積極的な検査の実施



### 3 思いやりの気持ちと冷静な行動のお願い

感染された方々やその家族などに対する差別、偏見、誹謗中傷は決して許されません。相手を思いやる気持ちを持ち、冷静に行動しましょう。

医療関係者をはじめ、県民生活に不可欠なサービスの提供に従事している皆さまに、感謝と思いやりの気持ちをもって応援してくださるようお願いします。

## 高齢者施設等職員に係る新型コロナウイルス感染症定期検査事業の実施について

令和3年5月17日

新型コロナウイルス感染症対策本部

**1 事業概要**

感染拡大を防ぐため、今後、一定の市中感染の拡大が確認された際に、高齢者施設等職員及び児童福祉施設等職員に対し、集中した期間に定期的にPCR検査を実施するもの。

**2 検査対象**

## (1) 対象となる施設

## ① 高齢者施設等（984事業所 9,271人）

高齢者が感染した場合、重症化するリスクが高いため、高齢者が利用・入所する高齢者施設（老人ホーム、介護施設、訪問介護、短期入所等）及び障がい者のうち高齢者並びに児童利用・入所する障がい福祉事業所（障害者支援施設・障害児通所支援事業所等）を対象とする。

## ② 児童福祉施設等（252事業所 3,846人）

児童福祉施設等では、小さい子どもの世話をする場合、職員と児童とが必ず密着することから児童福祉施設等（保育施設や児童センター・放課後児童クラブ等・市立幼稚園）を対象とする。

## (2) 対象となる職員等 市内の対象事業所に勤務している次の方。

## ① 施設等利用者・入所者・入居者と直接接する職員

## ② ①の職員と職場内で接する職員

## ③ ①及び②と同様の職務を行う派遣会社及び業務委託先に所属する職員

※「利用者と接する」とは、身体的接触に限られるものではなく、対面する、会話する、同じ空間で作業する場合も含む。

(3) 検査実施担当課

- ① 高齢者施設等 保健福祉部 介護保険課, 障がい福祉課
- ② 児童福祉施設等 子ども未来部 子育てあんしん課, 子ども青少年課
- ③ 市立幼稚園 教育委員会事務局 学務教職員課

3 検査実施方法

(1) 実施周期

事業所の所在地等により原則平日を実施日として定めるグループを設定する。ただし、土曜日又は日曜日に検体採取・回収が可能である場合は、上記グループに関わらず設定する。

(2) 検査の基本的な流れ

① 検査開始通知

市が定期検査の実施を決定した後、事業担当課は検査機関と速やかに検査実施日を調整し、決定した実施日を対象施設等へ通知する。

② 検査キット（検体採取容器）配布

原則は検査機関が事業所へ検査日前日午後5時まで直接配送することとする。例外的に場所を定め、施設等担当者に受取に来てもらうこと等も想定している。

③ 検体採取

各施設において、配布する検査キットにより対象職員自身で唾液を採取する。

④ 検体提出

施設所在地単位で採取した検体をまとめて検査機関へ引き渡す。例外的に場所を定め、施設等担当者に持ち込みを依頼してもらうこと等も想定している。

⑤ 検査結果通知

市が検査機関から検査結果の報告を受け、市が施設等へ結果を通知する。

陽性者判明時には、施設にて職員等を特定し、陽性となった職員本人が保健所への連絡を行い、その指示に従うこととする。また、事業担当課は陽性者発生情報を保健所へ連絡し、必要な情報を共有する。

(3) 対象者の個人情報及び検査結果情報の取り扱いについて

市及び検査機関は対象者に係る氏名等の個人情報は保有しないこととし、検査機関は検査結果を検体に付与する符号と合わせて通知する。

対象施設等運営法人は、提出検体に付与した符号と検体を提出した職員を照合できるよう、必要な情報を整理することとする。

(4) 行政検査対象者等の取り扱いについて

保健所等により行政検査を実施することとなった場合等は、検査の重複を避けるため 検査実施対象に該当する事業所及び職員等であっても、本検査事業では検査を実施しないこととする。

#### 4 事業実施に向けた準備状況

(1) 対象事業所に対する検査開始前準備

① 施設としての意向確認

検査実施が決定された際に速やかに実施できるよう、運営法人としての実施希望の有無について意思確認を行う。

- ・高齢者施設等      5月12日（水）から開始した。
- ・児童福祉施設等      5月17日（月）以降に開始できるよう調整。
- ・市立幼稚園      直営施設のため、職員への同意を今後実施。

② 対象職員等の事業趣旨の理解・同意の確認

本事業は、市及び対象施設等の運営法人が、対象職員に係る検査結果情報を共有することとなるため、検査実施に際し同意を得ることとする。

③ 「定期検査情報シート」の配布

検体所要数報告・検体採取報告の報告用ファイルとして、「定期検査情報シート」を配布し、市及び検査機関への情報提出等に使用する。配布に向けて現在準備中。

(2) 検査機関の調整について

現在、PCR検査（プール検査法）による検査が実施可能であり、施設等への検体回収を実施可能とする検査機関との調整を進めている。単価契約による契約を想定し、実施担当課と契約検査課において、契約依頼に向けた調整を進めている。



# 新型コロナワクチン接種について

資料 4

## 1 高齢者への新型コロナワクチンの接種及び予約受付の開始について

65歳以上の高齢者（入院・入所者以外）への新型コロナワクチンの接種に当たり、多くの自治体で課題となっている予約時の混乱を少しでも緩和するため、下表のとおり、年齢で細分化（6区分）し、段階的に（より高齢の方から）予約受付と接種を開始します。

なお、下記の表は、現在の接種体制を前提とした目安であり、今後、接種体制のさらなる拡充を図るなどしてできるだけ前倒しを行い、政府目標である7月中の高齢者接種完了を目指して調整を進めます。

◎年齢別の予約・接種の開始日（令和3年5月17日時点の目安） ※年齢は、令和3年度中に達する年齢

接種開始の週	予約開始日	対象者		対象人数	累計	接種率 85%想定	累計	ワクチン 総数(回分)	ワクチン供給量 (1箱：1,170回分)	
		1回目	2回目							
5月31日(月)の週	5月24日(月)	90歳以上①		7,108	7,108	6,042	6,042	22,230	41箱	47,970
6月7日(月)の週	5月31日(月)	85歳以上①		9,656	16,764	8,208	14,249	70,200	37箱 (見込)	43,290
6月14日(月)の週	6月7日(月)	80歳以上①		12,435	29,199	10,570	24,819			
6月21日(月)の週	1回目の接種終了後		90歳以上②	7,108	36,307	6,042	30,861	113,490	38箱 (見込)	44,460
6月28日(月)の週	1回目の接種終了後		85歳以上②	9,656	45,963	8,208	39,069			
7月5日(月)の週	1回目の接種終了後		80歳以上②	12,435	58,398	10,570	49,638	157,950	?	?
7月12日(月)の週	7月5日(月)	75歳以上①		14,682	73,080	12,480	62,118			
7月19日(月)の週	7月12日(月)	70歳以上①		21,118	94,198	17,950	80,068	?	?	?
7月26日(月)の週	7月19日(月)	65歳以上①		18,804	113,002	15,983	96,052			
8月2日(月)の週	1回目の接種終了後		75歳以上②	14,682	127,684	12,480	108,531	?	?	?
8月9日(月)の週	1回目の接種終了後		70歳以上②	21,118	148,802	17,950	126,482			
8月16日(月)の週	1回目の接種終了後		65歳以上②	18,804	167,606	15,983	142,465			

## 2 その他

- (1) 正式な予約・接種の開始日は、予約開始日の前の週に、「予約開始日」や「接種開始日」を記載したはがきを対象者に個別に送付します。
- (2) 接種場所（医療機関）については、5月21日以降にコールセンターでお知らせするほか、市ホームページや市の公共施設への掲示、5月24日の新聞折り込みチラシで周知する予定です。
- (3) 予約は、コールセンターへの電話、LINE、WEBで受け付けます。
- (4) 八角病院（単独）では、玉山地域の高齢者を対象に、好摩体育館において集団的個別接種を6月5日（土）、6日（日）に実施する予定です。また、市では、市内各所での集団的個別接種の実施について、市医師会や関係医療機関等と検討を進めています。